

佐渡エコツアーシリーズ

神秘の大自然「原生林と杉巨木群トレッキング ～外海府ルート」 に参加される皆様へ

このたびは佐渡エコツアーにお申し込みいただきまして、誠にありがとうございます。

- 装備や体調が十分でない方のご参加は、登山当日でもご遠慮いただく場合があります。
数名様分まとめて代表者がお申込みの場合でも、必ず全員が内容確認を行った上でご参加ください。
- 誓約書の提出とご精算は事前にお済ませください。
- 外海府ルートは、集合・解散場所も含めて携帯電話がつながりにくい場所での実施です。
お問い合わせなどは必ず前日までに、両津港内にある佐渡観光情報案内所までお願いします。
Tel. 0259 - 27 - 5000 (時間 8:30-17:00)

- 当日は朝 8:30 に、佐渡北部の矢柄地区にある「外海府活性化センター」でガイドと合流し、
事前説明を済ませた上、登山口まで参加者ご自身手配の車両で移動をお願いいたします。

外海府活性化センターにて 30 分ほど概略説明を受けたのち、登山口まで砂利道の林道を車で 20 分ほど移動となります。登山口までは各自での移動となりますが(移動車両の手配等はこの外海府ルートにはついていません)、お車を乗り合わせていただく場合はお客様各自の責任においてお願いいたします。移動車は四輪駆動をおすすめします。島外からお越しの場合、センター近隣の民宿等にお泊まりいただくのが便利です。 外海府活性化センター tel.0259-78-2622 (常駐者はいません。)

行程は、歩く距離:約 10km、歩く時間::約 6 時間、標高差 約 700m、累積標高差 1,400m、所要時間(昼休憩を含む)7 時間 30 分です。尾根の標高は約 900m、登山口の標高は 230m。体力的には屋久島の縄文杉日帰りコースより少し楽な程度、大佐渡縦走より少しきついコースとお考えください。ロープを渡したところが 1 か所ありますが、技術的にはむずかしい道ではありません。勾配ある道を登り降りする時間が長いので、足の爪は切っておくことをおすすめします。地権者である関集落と新潟大学からの要請により、ルート詳細は配布しません。(25000 分の 1 地形図ご利用の方は「小田」をご覧ください。)

原生林と杉巨木群トレッキング ～外海府ルート

行程は登山レベル中級ルートです。

必携物

- 登山靴 .. 運動靴やサンダル等は不可。防水性があり、なるべく足首まで保護のあるトレッキング用の靴が必要です。
- レインウェア .. ビニールレインコートのようなポンチョ型の簡易雨具ではなく、ゴアテックスなど防水透湿保温に適した素材で上下に分かれたウェアを。
- 飲み物 .. 水 1 リットル、夏は 2 リットルを各自で持参必須です。このコースは途中で水を汲める場所がありません。熱中症予防にはスポーツドリンクが効果的。
- 屋食 .. 持ち運びしやすいオニギリなど。汁気が少なく、容器かさばらない形で。
- 非常食 .. チョコレートなど、携帯しやすくカロリーの高い食料をいくつか。
※短いズボンなど肌の露出が多い服装は、マムシ等が反応しやすいので控えてください。

- ・ 心臓病・脳梗塞など生命の急変を抱える病や心身障がいのある方、以前のハチ刺されなどでアナフィラキシーショック(再度の経験で急激な体調変化を起こすアレルギー反応)の恐れがある方は、ご参加いただけない場合があります。 現地は救急対応の難しい場所であることを十分ご留意の上、ご検討ください。
- ・ 列の先頭と最後尾にいるガイドの間を歩いてください。佐渡島には熊・鹿・猪・猿など大型野生動物は生息していませんが、ヘビや放牧牛などと遭遇することはあります。登山道を必要以上に拡幅して傷めないためにも、ガイドが案内する場所以外の草むらなどへ踏み込まないでください。
- ・ 外海府ルート 7 時間半の行程中、入山口と金剛杉付近の2ヶ所にトイレを設置しています。 携帯トイレがあると便利ですが、使用後は各自お持ち帰り下さい。行程中はかなり汗をかくため、トイレでお困りになった報告はほとんど寄せられてないのですが、現地ではガイドにお気兼ねなくご相談ください。熱中症予防のためにも、登山前日に水分をたっぷりとおき、当日は汗をかいた分だけこまめに水分補給するのが効果的です。
- ・ 動植物や岩石等の採取および移入(ペット持ち込み含む)・樹木等を傷つける行為を禁止します。 訪問地は離島の原生林のため絶滅危惧種が多数生息し、外来種がほとんどないという点で貴重な地域です。登山前に、意識的に靴裏の土を落としてください。
- ・ 行程中の飲酒、音響装置の持ち込み、焚き火は不可です。飲食物やゴミは各自でお持ち帰りください。喫煙は携帯灰皿を持参し休憩時のみに利用、周囲への配慮もお願いします。上記の他、ガイドの指示には必ず従ってください。
- ・ ふもとは晴れていても現地は霧雨が多く、秋冬は台風並みの北西風が吹きつける地域で、ガイドから離れないことがなにより重要です。お客様 5-6 名につきガイド 1 名、1 日の参加者は最大 16 名と定められています。安全性を考慮し、参加者の皆さまにはその日の同行者で最も体力の弱い方を中心にした全体行動をとっていただきます。帰り時間の余裕をもってご参加ください。

持ち物 ・前ページの必携物のほか、参考まで。

黒っぽい服や帽子、香りの強い化粧品使用は、ハチを招くため避けたほうがよいです。

◎長袖シャツ	綿など天然素材は汗をかくと身体が冷えてしまいます。スポーツ用の速乾性が高い服がおすすめ。
◎長ズボン	草が道をかなり覆っているため、長袖長ズボンの着用が必要です。ジーンズは雨に濡れると重くなりますので、ジャージなど軽く速乾性・伸縮性あるものを。
◎衣類小物	帽子、手袋(軍手も可)、厚手の靴下など。春秋は重ね着できる防寒服も持参。帽子は風で飛ばない工夫を。下着も速乾性あるものがおすすめ。
◎ザック	雨がしみにくいようザックカバーを用意するか、中身を大型ビニール袋に詰めて。
△携帯電話	非常時に備えてできれば持参。ただし、ドコモと a u のつながる確率がいくらか

	高いぐらいで、電波の届かない場所が大半です。
△ヘッドライト	暗い時間に下山となった場合に安心。懐中電灯も可。予備電池も忘れずに。
△スパッツ	道はぬかるむことも多いです。膝下を覆う登山用スパッツはズボンがぬれず便利。
△ストック	膝の弱い方などは登山用の杖で身体のバランスをとって。ただし、道の保全のため先端にゴムカバーのついたもの以外は使用いただけません。
△その他	常備薬（虫除け、虫刺され軟膏ほか）、保険証、折りたたみ傘、時計、飴、ビニール袋（ゴミ持ち帰りなど。昼食時すわる時にも便利）、タオルか手ぬぐい、携帯トイレ、水溶性ティッシュペーパー、コンパス、その他 旅行に必要なもの。 ※雨天や汗対応用に、着替えを持参の方は、ガイドの車両に置いておけます。

- ※ 雷や強風など荒天が予想される場合を除けば、雨でも基本的に実施します（来訪地は年の3分の2を霧雨に覆われる山です）。天候により中止、あるいは行程の一部が変更となる場合がありますが、催行は前日判断、あるいは外海府活性化センター立ち寄り時にガイドの意見とおお客様の同意をもとに、主催者である佐渡観光交流機構が判断します。悪天候による催行中止の場合、キャンセル料はいただいておりません。出発後、安全性を考慮してツアーを中止するかどうかについてはガイドが判断します。催行決定後の中止の場合、払い戻しはいたしません。
- ※ 万一の事故の場合、保険対応はツアーパンフレットで告知の範囲となります。（概要：補償は集合場所～解散場所まで。死亡・後遺障害 3,200 千円、入院 3,000 円/日、通院 2,500 円/日、救済者費用 2,000 千円。保険料は旅行代金に含まれています。）登山口までの移動やツアーに直接起因しない病気等は、ツアー時の発生でも主催側でかける上記保険の対象外です。
- ※ 洞爺湖サミットの晩餐会会場で展示され話題になった金剛杉は今回お申込みいただいているコースでまわりますが、もう一枚展示された千手杉は新潟大学演習林の北部にあります。千手杉は体力負担が他の 2 ルートより少なく済み、小学生や年配の方も比較的歩きやすいコースです。また、両津側からあがる内海府ルートは金剛杉を通りませんが、新潟大学演習林の王様の小径を巡り、行きと帰りの道が異なって草原・湿原・石仏などが楽しめるロングコースです。
なお、今回の金剛杉コース【外海府ルート】と両津からあがる王様の小径コース【内海府ルート】は基本的に登山であり、重い機材等をもつての移動はきわめて難しいことをご承知おきください。
- ※ 佐渡エコツアーシリーズは、他の参加者に左右されずにガイドを占有してゆっくり歩きたい、最低催行人員に満たない人数参加だが費用がかかっても希望日にあがりた、カメラ撮影に専念するため貸し切りで行きたい、出発時間を早めたいなど、調整がつく日程であればプライベート対応も受け付けます。お気軽に佐渡観光交流機構へご相談ください。

（一社）佐渡観光交流機構
佐渡エコツアーガイド協会